

富山高専専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	生産システム工学	
科目基礎情報							
科目番号	0234			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	商船学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	はじめての生産システム（森北出版）						
担当教員	山本 桂一郎						
到達目標							
生産システムを理解できる。 生産技術がどのような製品に適用されているかを理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
生産システムの理解	生産システムを理解できる。			生産システムを説明できる。		生産システムを説明できない。	
生産技術がどのような製品に適用されているかを理解	生産技術がどのような製品に適用されているかを理解できる。			生産技術がどのような製品に適用されているかを説明できる。		生産技術がどのような製品に適用されているかを説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	モノづくりの一連の流れについて、基礎的な理解を深める この科目は企業で半導体製造装置の質量流量計の設計を担当していた教員が、その経験を活かし、開発から生産、流通までの流れについて講義形式で授業を行うものである。						
授業の進め方・方法	教員単独による講義＋演習						
注意点	評価が60点に満たないものは、願い出により追認試験を受けることが出来る。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあつては、その評価を60点とする。評価方法および評価基準は本試験と同じとする。 【授業評価アンケート改善点】						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバスについて 生産システムとは		シラバスの説明 生産の歴史、生産活動		
		2週	生産システムとは		生産システムの定義、生産形態		
		3週	生産技術について		生産に関わる情報の流れ		
		4週	生産技術について		CAD, CAM		
		5週	生産技術について		CAE		
		6週	生産技術について		加工技術		
		7週	生産技術について		加工技術		
		8週	生産技術について		加工技術		
	2ndQ	9週	生産技術について		組み立て、ロボット、自動倉庫		
		10週	生産技術について		品質管理		
		11週	生産開発について		標準化、コンカレントエンジニアリング		
		12週	生産開発について		ラビッドプロトタイピング		
		13週	次世代生産システム		次世代生産システムの概要		
		14週	次世代生産システム		仮想生産、環境対応		
		15週	期末試験				
		16週	次世代生産システム		これからの生産システム		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	レポート	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	20	0	0	0	100
基礎的能力	20	0	0	0	0	0	20
専門的能力	20	10	10	0	0	0	40
分野横断的能力	20	10	10	0	0	0	40